

先生方には 9 月 9 日に「2020 年度後期授業運営に関するお願い」の文書をメールで送信してあります。後期授業運営についてはそちらをご確認ください。

1. 教室での対面授業を同時配信するための準備

1-1 PC 画面をスクリーン等に投影する教室の場合

- ・ 教室の AV システムの起動、プロジェクタ ON
- ・ 教壇 PC の起動とログイン
- ・ プロジェクタの入力に常設 PC を選択、PC の音声が出ないようにする
- ・ PC に Web カメラと講義用マイクが接続されていることを確認。PC に接続されているマイクの声が教室内に拡声されていることを確認。
- ・ Google Chrome の起動、Gmail へのログイン
- ・ Meet の起動、Meet の「設定」で Web カメラと講義用マイクが選択されていることを確認
- ・ 自宅生の Meet への参加を待機、出席確認

1-2 PC 画面をスクリーン等に投影しない教室

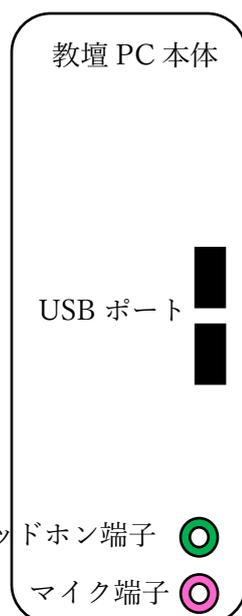
- ・ 教壇 PC の起動とログイン
- ・ PC に Web カメラと講義用マイクが接続されていることを確認。
- ・ Google Chrome の起動、Gmail へのログイン
- ・ Meet の起動
- ・ 自宅生の Meet への参加を待機、出席確認

2. 標準的な機器の接続

教室により PC の形状やマイクの形状、Web カメラのスタンドの形状等に違いがあります。



USB 書画カメラ
(必要な場合のみ貸出)



マイクは延長コードで数 m 延長できます。

Web カメラ (マイク付き) とスタンド
(常設)



マイク (ミニプラグ式) (常設)



S 館一部教室は USB マイク

3.様々な教材の提示

- ・パワーポイント資料：Meet の「画面の共有」でパワポのウインドウを共有（固定表示）。
- ・Word や pdf 等の資料：PC で表示しておいて「画面の共有」で当該ウインドウを共有。
- ・Web サイト等：Chrome ブラウザで表示しておいて、「画面の共有」で「Chrome タブ」を固定表示すれば Youtube 等の音の出るサイトの音声も配信可能。
- ・mp4 などの動画ファイル：動画ファイルのアイコンを Chrome の空のタブにドラッグ&ドロップして「画面の共有」で「Chrome タブ」を固定表示。Chrome のタブ上で再生できる動画や音声であれば音声付で配信可能。
- ・板書：Web カメラで黒板・ホワイトボードを写す。教壇 PC の画面上では左右反転の鏡像として表示されるが、自宅受講生の画面では左右反転していない。
- ・紙の資料など：USB 書画カメラ（教務分室で貸出）を使って提示。Meet の「設定」の「動画」でカメラを Web カメラから書画カメラに切り替えが必要。もしくは、紙の資料を写真に撮っておいて画像ファイルとして「画面の共有」。

Meet で音声の共有が難しいもの

- ・CD や DVD、Blu-ray などのコンテンツは Meet での音声共有が困難。教室のスクリーンで再生しているものを Web カメラとマイクで捉えて配信する方法や、あらかじめ mp4 動画にしておいて配信する方法があります。
- ・画面を動画でキャプチャする（動画として PC 画面を録画する）ソフトを導入すれば、PC 上で再生できるものは mp4 等の動画にすることができます。

4.自宅受講生に発言させる

- ・自宅受講生が音声で発言したとき、万が一ハウリングが起こった場合には、教員のマイクをミュート（消音）してください。常に発言者 1 名だけがマイクを ON にしてあればハウリングは起こりません。
- ・文字チャットで発言させる方法もあります。
- ・Web カメラマイクは USB 延長ケーブルで数 m 先まで移動できるので、「パターン①」で自宅受講生が少数であればグループディスカッションに参加させることも不可能ではありません。
- ・「パターン②」で自宅受講生が多い場合は、自宅受講生だけでグループとして、教室と別にディスカッションさせることもできます。

5.配信用マイクの音声が教室のスピーカーから出ないとき

PC 音声を教室のスピーカーに出すように AV 機器を切り替えてあれば、教壇 PC につないだ配信用のマイクの音が教室のスピーカーから出るように設定されています。万が一この設定が崩れた場合には、Windows10 の「設定」→「システム」→「サウンド」画面のみぎがわにある「サウンドコントロールパネル」から「録音」タブに入り、マイクの「プロパティ」の「聴く」タブ（右図）で「このデバイスを聴く」のチェックを入れると、マイクの音声がスピーカーから出ます。また、「レベル」タブでマイクの音量調整も可能です。

